



議会だより
かつらぎ

かけはし

101

2024.06

町花でもある紫陽花が
咲き誇りました!

- 02 | 町民の思いに応える予算
- 18 | 庁舎建設 3年後には建設が始まる?
- 20 | 一般質問 町民のおもいを届ける60分
- 29 | 題字は「かけはし」に決定!!



町民の思いに応える 予算

大畑から見た妙寺地区

令和6年度予算は、町民の思いに応える新規事業が多いところに特徴がある。議会は一般会計および国民健康保険事業、後期高齢者医療事業を賛成多数で可決、上水道と下水道の2会計、それ以外の4会計を全員賛成で可決した。2〜13ページで予算を特集する。

新しい事業

↑まちづくり

役場の現在地に民間の事業者による、にぎわいづくりを目的とした新庁舎建設の市場調査と用地買収を実施するとともに、PFI事業による地域優良賃貸住宅の業者選定を行う。また、都市計画および下水道事業計画の見直しなどを実施する。

♡福祉

妊婦健診の充実と町独自の妊婦への通院補助、こど

📖教育

笠田小学校の水泳指導業務委託、三谷公民館の整備、歴史民俗資料館の整備工事などを実施する。

🌐その他

花園地域におけるバイク愛好家への魅力発信事業、申請手続きのオンライン化とLINEを活用した予約などの事業、地震時の火災発生を抑えるため感震ブレーカー等の設置補助などを行う。

💡意見が分かれた事業も

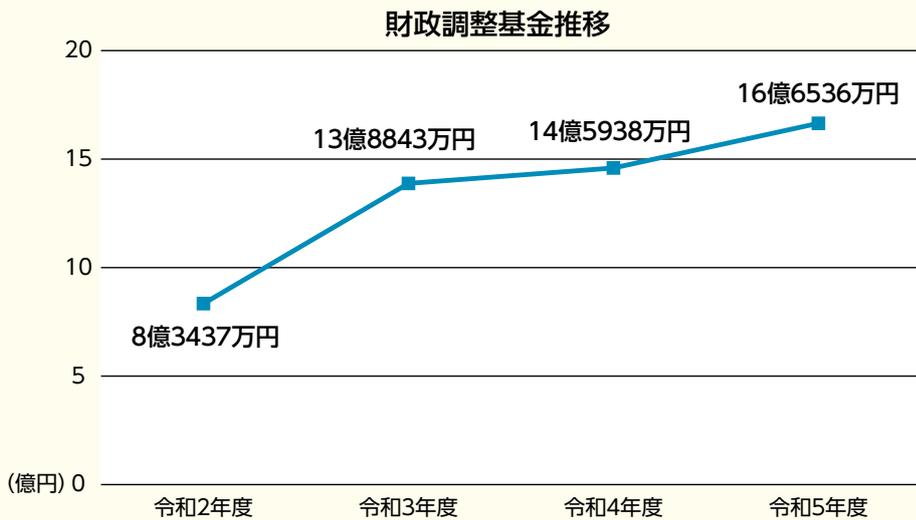
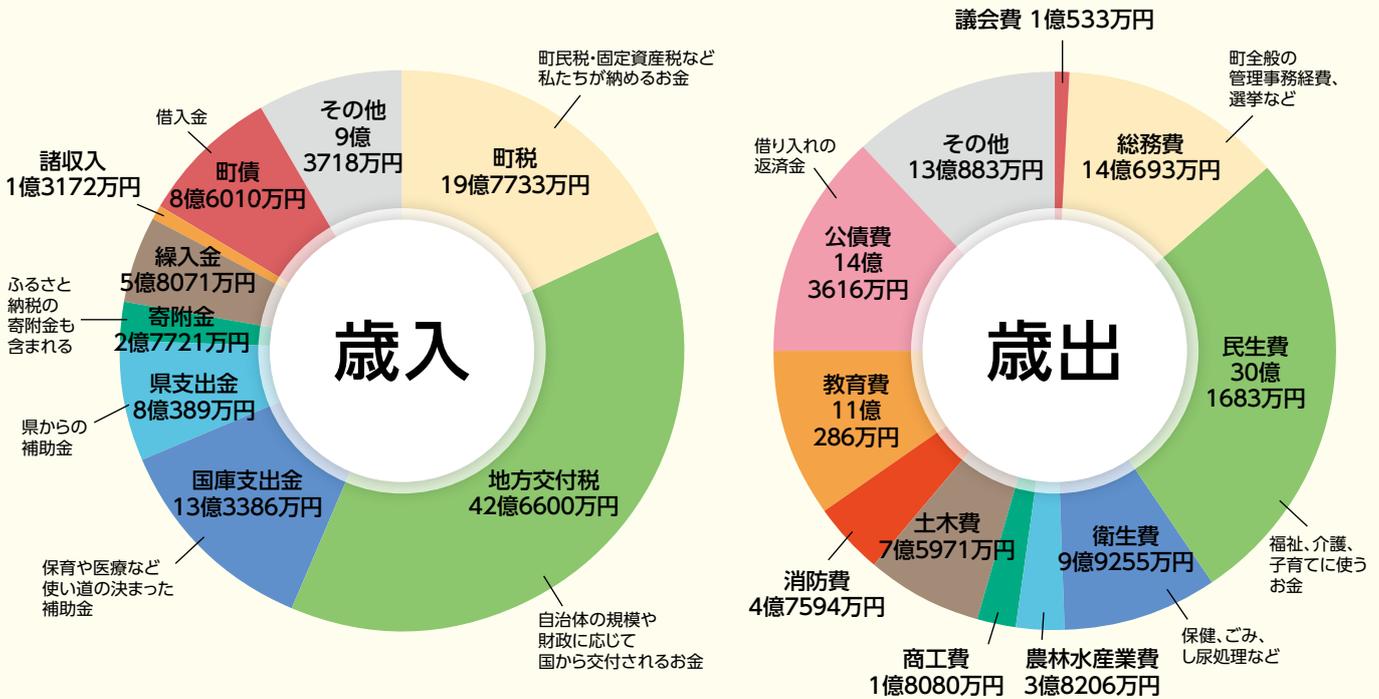
議論の中で庁舎建設の予算や笠田小学校の水泳指導業務委託などは、意見が分かれた。



健全な財政運営を目指して

一般会計 111億6800万円 (前年度比109.2%)

※万円未満は切り捨て



※万円未満は切り捨て 令和5年度は決算見込額

**財政調整基金
4年間で2倍の16億円に**

令和2年度から令和5年度の間、8億3437万円だった財政調整基金は、ほぼ2倍化して16億6536万円となった。基金残高は、かつらぎ町の歴史の中で過去最高となった。



議会だよりキャラクター「かきかあちゃん」

❗ 財政調整基金とは

財政を調整するため、災害対策や緊急時の財源として活用する基金（貯金）。不足する経費の財源にも充てられる。

80戸の賃貸住宅建設へ

地域優良賃貸住宅整備事業

501万円

内容

丁ノ町の民有地に40戸2棟、計80戸の優良賃貸住宅を建設する。建設は民間企業がPFI方式で行う。建設する企業は、30年間の指定管理による維持管理の収入などで建設費を回収する。子育て世帯には70㎡の3L



DK、単身者向けは50㎡の1LDKを予定している。令和6年度は整備支援委託料などで予算を組み、募集要項を作成し業者の公募と選定を実施する。建設は令和7年度からの予定。令和6年から7年にかけて用地を購入予定。

問

どのようにして家賃を安く設定できるのか。企画公室長 住宅の建設に対し、国費である社会資本整備総合交付金を活用できるので、家賃を安くできる。建設が決まると、建設費の45%が交付される。

移住して、もう10年生

程良い便利さと自然に溢れ、人もほっこり温かいこの町大好きです。



中飯降 三田 英美さん

定住の選択肢に！

若い世代がこの町に住むメリットの一つに。雇用促進にも期待。



妙寺 松原 光男さん

点字ブロックなどを改善

障害者等用施設設置工事

2236万円

内容

障害者等用駐車場に、屋根を設置する工事と点字ブロックを設置する。本庁舎と地域福祉センター、総合文化会館の3施設を改修する。点字ブロックで施設間の連絡を図る。庁舎内の工事予定はない。



安全に移動できる

やっと安全に敷地内を移動できます。ありがとうございます。



身体障害者会 山本 敏一 会長

町が子ども食堂に補助

子ども食堂支援事業

24万円

内容

子ども食堂は町内の2カ所で開催されており、他の地域でも準備が始まっている。また地域食堂の取り組みもある。町内で子ども食堂を運営する団体に対し月最大2回、1回の上限5000円の補助を行う。



子ども食堂の様子(笠田東児童館)

問

今回の補助金は、精算払いなのか概算払いなのか。

地域の憩いの場です

地域食堂にも補助があれば、ありがたいです。



新城 鍛治 美代子さん 中前 洋子さん

のか。また対象は子ども食堂だけか、地域食堂も対象か。
住民福祉課長 現在協議中であるが、精算払いでいきたい。ただし実施後月々で精算を行えばと考えている。現在は子ども食堂だけを対象とし、地域食堂は対象になっていないが、地域コミュニティの場であり検討・協議したいと考えている。

インクルーシブ教育を 目指して

特別支援教育支援員配置事業

1723万円

内容

町はインクルーシブ教育を推進するために、特別支援

教育支援員(以下「支援員」という。)の配置を強化してきた。インクルーシブ教育とは、児童・生徒の多様性を尊重し、障害のある子

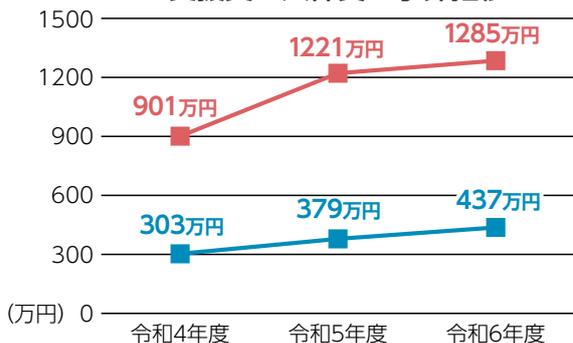
障害のない子が、共に学ぶ仕組みをつくることである。支援員はその教育の中で、一人一人の子どもに寄り添ってサポートする重要な役割を担っている。

教育長 インクルーシブ教育を目指す中で、支援員は

問 支援員が必要なので、元教員や、療育現場で経験のある人をさらに雇用しては。

障害や困り感を持った子どもたちへの介助、心のサポート者としての重要な役割を担っている。また、子どもたちが支援員のサポートする姿を見ることで、支援の在り方も学んでいる。支援員は必要に応じて配置していく。

支援員の人件費の予算推移



■ 小学校費
■ 中学校費

※万円未満は切り捨て

支援員増は心強い!

個々に合った導き方や関わり方が多様になることを願っています。



いとうえ さやか 妙寺井上 紗也加さん

水泳指導を民間へ

笠田小学校水泳指導業務委託

670万円

内容

笠田小学校のプール修繕費に巨額の費用が必要になった。そのためプールを閉鎖し、民間のスイミングスクールに水泳指導を委託し

て水泳の授業を行う。1～4年生は年8回、5～6年生は年10回および補習授業を2回実施。移動の時間があるので2コマの授業を充てる。今後、小学校のプールは改修せず、順次民間のスイミングスクールに指導を委託。将来的には町内に温水プールを建設し、そこで年間を通じて水泳の授業ができることを展望する。



笠田小学校プール

問 なぜ今回笠田小学校のみ対象なのか。

教育総務課長 部分補修だけではすまなくなり、改修を考え

る時期にきている。近隣の小学校プールの使用も検討したが、時間調整が困難。町民プールは中学校がプール授業で使用しており、民間委託を検討した。

問 小学校のプールが壊れても直さないのは方針転換。保護者や子どもたちの意見は聞いたのか。

教育長 保護者や子どもたちの意見は聞いていない。申し訳ない。意見は聞きたい。

問 指導に差がつくので、他の学校の保護者から不満が出るのでは。

教育長 他の学校でも学習指導要領に基づくレベルは確保できる。十分配慮しながら実施したい。

下水道計画 大幅に縮小

下水道事業全体計画見直し、変更認可業務委託

1155万円

内容

令和8年度末までに整備率を95%以上にするように、と国の通達があったので、都市計画の下水道事業区域を縮小、変更する予定。現在の計画面積に対する進捗率は約33%。

問 整備率が低い原因は、工事のしやすいところから取り組み、難しいところを放置してきたことにある。都市計画から外された地域の汚水処理率を高めるために、新たな補助金などを作るべきでは。

町長 町に責任があるのでおわびしたい。新たな補助については慎重に検討したい。

下水道当初計画と令和5年度末現在の整備完了状況対比表

現計画地域	計画面積	整備完了地域	整備完了面積
<ul style="list-style-type: none"> ■ 紀の川北岸市街地域 一部山間部含む 高田～中飯降地域 ■ 紀の川南岸市街地域 渋田～三谷地域 	約759ha	高田地域の一部 西部地域の大部分 笠田地域の大部分 大谷地域の一部 新田地域の一部 丁ノ町地域の一部 妙寺地域の一部 中飯降地域の一部	約250ha (約33%)

リゾート施設用地 買収で足踏み

企業誘致事業

397
万円

内容
笠田中のほ場を活用し、株式会社アクアイグニスによる総合型リゾート施設を誘致する。用地の一部の遺産分割協議が難航し、用地買収が完了できなかった。新たに予算を組んで用地買収を行う。



総合型リゾート施設内のホテルの外観(三重県多気町)

問 国道480号の交差点改良、京奈和自動車道からの進入路、河川の改修などの課題がある。町と県と事業者の役割分担が必要なので新しい協定を結ぶ必要があるのでは。
産業観光課長 新しい協定は必要だと考える。

ふるさとと寄附金 大幅減?

ふるさとかつらぎ寄附金

2億
7060
万円

内容
ふるさと寄附金は、昨年度当初予算額4億1000万円から1億3940万円も収入が減る見込み。

問 大幅な減額理由は。

企画公室長 主力の男性用シャンプーの製造ラインが町外に移転したこと、総務省による経費率の見直しによって、価格を改定したことによる。

問 今後の見通しは。

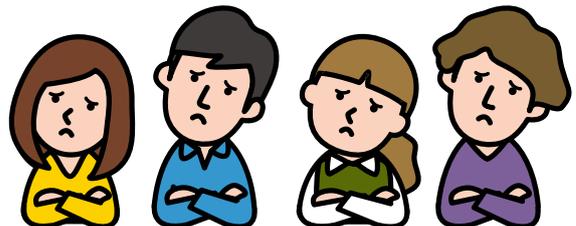
企画公室長 シャンプーは、製造地の市と返礼品協定を結ぶので、市町の共通

返礼品として取り扱える見込み。また町内で新たな返礼品の開発・提供を進めている。
町長 少しでも増やす努力をして、前年度あたりまで戻したい。

ふるさとかつらぎ寄附金の推移



※万円未満は切り捨て





予算審議

一般会計に対する質疑

固定資産税の評価替えにより町税が減少



フルーツラインから見た笠田地域

内容

町税全体は、固定資産税の評価替えの影響が大きく、前年度比でマイナス1171万円となり、税収は19億7737万円となる。しかし、個人町民税収は、農業所得が伸びたこと、高齢者で働く人が増えたことによって増える。法人町民税が減額となったのは、資本金50億円超の企業の従業員が50人以下になったことにより、均等割額が300万円から41万円に下がったことによる。これらは予算なのでいずれも見込み。

問

家屋敷課税とは。

税務課長

令和5年度の件数は29件。町外在住者が町内で事業所を設置している場合は現場確認後、課税している。県内の他自治体ではあまり現場確認をしていない。

税務課長

企業に働きかけることはできるのか。企業マネジメントに町は関与できない。

問

9号法人だった会社が従業員数減で50人以下



法人町民税の均等割の区分表

区分	資本金等の金額	町内 従業者数	税額(率)	区分	資本金等の金額	町内 従業者数	税額(率)
1号	1000万円以下	50人以下	5万円	5号	1億円超10億円以下	50人以下	16万円
	法人でない社団等	—		6号	1億円超10億円以下	50人超	40万円
2号	1000万円以下	50人超	12万円	7号	10億円超	50人以下	41万円
3号	1000万円超1億円以下	50人以下	13万円	8号	10億円超50億円以下	50人超	175万円
4号	1000万円超1億円以下	50人超	15万円	9号	50億円超	50人超	300万円





イメージ

申請予約が オンライン化で便利に

内容

個人情報を取り扱う申請を、電子申請システムで行えるよう改善する。またLINEを活用した健診や施設の予約、イベントの申し込み、小中学校への児童・生徒の欠席届、不法投棄や漏水情報の通報などを実施する。

システム種類	各システムでできること
LINEシステム	①ごみ分別の問い合わせ対応 ②健診・施設予約 ③イベント申込 ④小・中学校の保護者からの欠席連絡 ⑤不法投棄や漏水通報 ⑥水道の開始・中止届

システム種類	各システムでできること
電子申請システム	①補助金の申請 ②児童手当等各種届出 ③避難所の人数報告



イメージ

住民による政策提案へ

内容

住民がテーマに基づいて5回ほど住民協議会を開催し政策提案を行う。無作為抽出で住民を選び応募を求め、20人程度で協議会を構成する。

良い機会になった

自分が住んでいる町の現状を知る良い機会になりました。

丁ノ町
みぞぐち たいよう
溝口 太陽さん



イメージ

成年後見制度の相談機関を設置

内容

社会福祉協議会に、成年後見制度の相談や利用を促進するための機関を設置し、社会福祉士を1人配置する。予算は92万8000円。

問 なぜこのような体制をとるのか。

住民福祉課長 平成28年4月に、成年後見制度の利用の促進に関する法律が成立した。本町は現在19人が利用している。認知症の人を含め、制度の周知や家族向け相談会などを行う。

一緒に考えます

判断能力への不安、暮らしの中の困りごとを一緒に考えます。

社会福祉協議会
やまもと ゆきのり
山本 幸則事務局長



町独自

妊婦への通院支援

1人3万4000円

内容

国による助成項目の充実が行われる(表参照)。さらに町独自で出産時の通院支援として1人当たり3万4000円の助成を行う。

問

通院の状況は。

健康推進課長 橋本市には市民病院などもあるが、那賀圏域にはなく和歌山市まで行かなければならない。

助かります

補助金が出たことにより、経済的に助かりました。

丁ノ町

たにもと 谷本 さき 早紀さん
ふうか 楓果ちゃん



妊産婦健康診査費等助成事業の拡充

追加検査	助成回数	助成額
妊婦歯科健康診査費	1回	3,300円
低所得の妊婦に対する初回産科受診費(妊娠判定受診費)	1回	10,000円
多胎妊娠の妊婦健康診査費	3回	15,900円 (1回当たり5,300円)
産婦健康診査費	2回	10,000円 (1回当たり5,000円)
新生児聴覚検査費	1回	6,000円
1か月児健康診査費	1回	4,000円

さらに充実を

妊産婦や新生児世帯への支援が、さらに充実しますように。

丁ノ町

とくつ 得津 ゆり 友理さん
ゆうしん 勇心くん
いは 弦花ちゃん



障害者用外出支援チケット

タクシー・ガンリン券

どちらにも使える

内容

申請が必要だった制度をプッシュ式に切り替え、タクシー券もしくはガンリン券として使える両用型チケットに変更する。

問

なぜ改善が図られるのか。

住民福祉課長 自分ごと化会議の中で改善提案が行われ、庁内で検討の結果改善を図った。



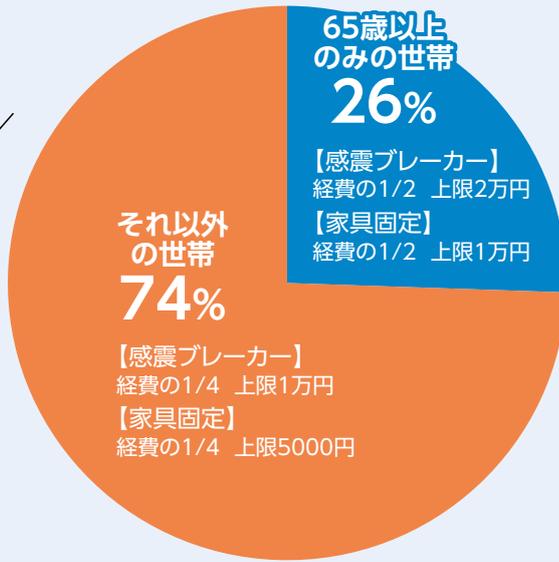
笠田駅前のタクシー乗り場

住宅の耐震補助充実

内容

感震ブレーカーと家具の転倒防止用器具への補助を全ての世帯を対象に行う。特に満65歳以上のみで構成する世帯または、障害者などの要配慮者を含む世帯の補助率を充実させる。

地震対策器具設置補助金の支給対象のイメージ



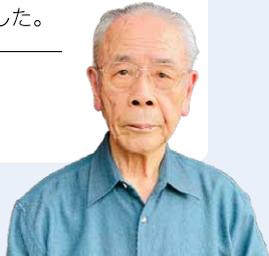
ただし
要配慮者のいる世帯は、
65歳以上のみの世帯と
同じ補助を受けることが
できます！



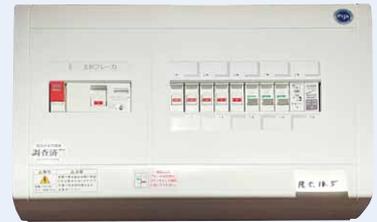
感震ブレーカーを

災害時は逃げるのが最優先。
ラジオを聞いて付けました。

妙寺
なかはた たか お
中畑 隆男さん



感震ブレーカー（後付型）



感震ブレーカー（内蔵型）

西部公園

6年度でようやく

1年遅れで完成

内容

昨年度国の補助が削られたので、予算4537万円を組み、令和6年度で工事を完了する。利用しやすい公園にするため、会計年度任用職員を増やし、管理棟の定休日をなくした。



昨年度完成予定だったが、国の補助が削られたので現在はこのような状況

問 採算を取るの
難しい中で、指
定管理に移行するメ
リットは。
生涯学習課長 パー
クゴルフの収益だけ
で全体を黒字にする
のは難しい。指定管
理になると、割引ク
ポン券の発行や料金
設定など自由度が広
がる。



生活支援の クーポン券

内容

ごみ袋の小10枚に交換できるクーポン券と、登録店や事業所で使用できる町民1人当たり3000円のクーポン券を世帯主に郵送配布する。電力、ガス、食料品の高騰で影響を受けている町民に対する生活支援。



今度は第6弾応援クーポン券

1月・2月・3月会議採決状況 (賛否が分かれた議案は2件)

会計名・件名	議員名 結果	溝北	松岡	東芝	大原	浦中	新堀	藤本	中谷	羽根	滝ノ上	山下	表真	大山
		好一	宏行	弘明	清明	隆男	行雄	憲一	雅美	祥起	万記	慎一	弘	希世
1月会議	職員の給与等に関する条例及び会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	-	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○	○	○	○
	使用料、手数料、督促及び延滞金条例の一部改正、一般会計補正予算(第12号)など7件	-	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
2月会議	一般会計補正予算(第13号)	-	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
3月会議	特別職報酬等審議会条例の一部改正および犯罪被害者等支援条例制定など10件、権利の放棄など4件、一般会計補正予算(第14号)など9件	-	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情	-	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×
令和6年度予算	一般会計	-	○	×	○	○	/	○	○	×	○	○	×	○
	シビックセンター特別会計および国民健康保険天野診療所事業特別会計など6件	-	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計	-	○	×	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○

(注) 溝北好一議員は、議長のため採決には加わらない。 ○は賛成 ×は反対 欠は欠席



賛否が分かれる

討論



国民健康保険事業 特別会計

賛成

反対
保険税の抑制を
東芝弘明議員

県による保険税統一への反対を求める。統一は矛盾を広げる。1億9881万円ある基金を活用し、計画に保険税を下げ、基金を使いきった数年後には、一般会計からの繰り入れを行い、保険税を抑制するよう求める。

後期高齢者医療事業 特別会計

賛成

反対
廃止を求める
東芝弘明議員

この制度が続く限り廃止を求め、同時に制度の枠内で改善を求める。国民に負担増ばかりを押しつける政治を終わらせないと、幸福の条件は整わない。政治を変えるために後期高齢者医療制度は廃止すべき。

一般会計

反対

住民主権を貫く視点を

東芝弘明議員

庁舎建設用地の購入と庁舎整備支援委託には明確に賛成する。今年度予算は、住民の願いに応える積極的な事業展開を実施するところに特徴がある。ただし、住民主権を貫く視点を欠くと失敗につながる。改善を求める。

反対

PFIには反対

羽根祥起議員

今回、PPP、PFIに向けた庁舎建設支援事業費として、コンサル業務委託料を予算計上しているの、私は反対。庁舎建て替えについては、住民があまりにも知らなすぎること問題だ。

賛成

新事業に予算

大原清明議員

一般会計予算には賛成、带状疱疹予防接種事業や子ども食堂支援事業などの新たな事業に予算がつけられている。ただし、笠田小学校の水泳指導業務委託料は腑に落ちない。公平な水泳指導をしてもらいたい。

賛成

庁舎建設で活性化を

滝ノ上万記議員

庁舎建て替えの大きな目的は、災害に強い庁舎にすること、町のにぎわいを取り戻すことである。庁舎建設は50年に一度の課題であるため慎重になるのは当然であるが、町の活性化に寄与する良い機会とすべきである。

賛成

制度の安定的な運営を

滝ノ上万記議員

県下平準化を見据えて計画的に基金から繰り入れ、激変緩和対策を行っており、令和6年度は前年度並みに据え置き、被保険者の経済負担の軽減を図る努力が認められる。これからの制度の安定的な運営を切望する。

賛成

より一層の努力を

大山希世議員

保険料の収納率は高い率を維持しており、健全な財政運営がなされている。今後も、制度を被保険者に理解してもらい、将来にわたる持続可能な、安心できる医療制度の構築のために一層の努力をしてもらうことを願う。

賛成

住民福祉の維持向上を

中谷雅美議員

今後も厳しい財政状況が予測されるが、事業の重点化、スクラップアンドビルドの徹底や、収入の確保と安定した行財政運営と住民福祉の維持・向上のため全力で取り組むことを求める。



3月

会議

議案審議

3月会議では、花園地域の移送サービスの有料化や犯罪被害者等への支援条例、太陽光発電施設への町独自の規制条例、損害賠償の額の決定、権利の放棄（債権）、下志賀飲料水供給施設の水源地の変更による計画変更や、一般会計補正予算をはじめとする予算などを審議し、全ての議案を全員賛成で可決した。審議内容は14〜17ページ。

介護保険料値下げへ 〔介護保険条例の一部改正〕



イメージ

内容

3年に一度の事業計画策定（第9期）に伴って保険料の見直しが行われた。保険料は国の指導によって13段階まで細分化された（表参照）。保険料を値下げするため、2億7000万円の基金のうち1億3500万円を4年間で取り崩す。基金を半分残すのは、団塊の世代が第10期になると80歳を迎え、要介護認定数が増えることが予想されるため。

問 県内自治体の保険料の順位はどのようになるのか。

健康推進課長 順位の見通しは、第9期は30市町村中7番目だった。これが18番目に下がる見込み。

問 被保険者数と給付費は、今後の動向は。

健康推進課長 1万1053人で今後減少するが、要介護者は増加見込み。36万9147円で増加見込み。介護予防、支援体制に取り組み、特にサロン事業に活発な地域は介護認定者が少ない。

第1号被保険者の保険料額の見直し(年額) (単位:円)

	第8期		第9期	差額
第1段階	24,600	→	21,800	△ 2,800
第2段階	41,100	→	37,100	△ 4,000
第3段階	57,500	→	52,400	△ 5,100
第4段階	73,900	→	68,800	△ 5,100
第5段階	82,200	→	76,500	△ 5,700
第6段階	98,600	→	91,800	△ 6,800
第7段階	106,800	→	99,400	△ 7,400
第8段階	123,300	→	114,700	△ 8,600
第9段階	139,700	→	130,000	△ 9,700
第10段階	152,000	→	145,300	△ 6,700
第11段階	156,100	→	160,600	4,500
第12段階			175,900	
第13段階			183,600	

嬉しいです

物価高騰の折、保険料率が下がるのは年金暮らしにはありがたいです。

中飯降
のぐち しゅうぞう
野口 修造さん



3月会議 (2/27~3/22)

補正予算	9件
新年度予算	9件
条例	10件
事件議決	4件
委員会付託	1件
一般質問	7人



花園移送サービスの車

花園移送サービスに料金設定

〔高齢者生活福祉センター設置及び

管理条例の一部改正〕

内容

花園地域における移送サービスを道路運送法第78条の有償運送として実施する。この事業は、公共交通の空白地域を主な対象としたもので、ドア・ツー・ドアの事業としても運営できるが、今回は、会員登録による事前予約制。自宅まで迎えに行き公共施設や金融機関、医院などの目的地まで行くもの。軽四輪の自動車3台で運行する。料金は乗車1回につき300円。

1回300円

問 どうして目的地を限定したのか。

参事（総務・厚生担当）
指定した場所に行けるのがいいと認識している。今後運行状況を把握した上で充実させたい。

コミュニティバスと同じ料金に

コミュニティバスと同じ料金にしてもらえれば、より嬉しかった。

花園梁瀬
くば かずこ
久保 和子さん



太陽光発電 町独自の規制ができる

〔太陽光発電設備の設置に関する条例制定〕

内容

住宅の屋根以外の太陽光発電には、県条例で50キロワット以上の設備に対し規制がある。50キロワット未満の施設に対し町条例を制定して必要な事項を定める。これにより50キロワッ

ト未満の設備も業者による届け出が必要となる。条例に違反した業者には、国の法に基づいて指導、改善命令、認定取り消しなどの罰則がある。



49.5キロワットの施設（佐野）

問 この条例にはどのような効果があるのか。

環境課長 第17条の勧告に従わない場合は「国及び和歌山県に必要な情報を提供することができない」と規定している。抜け道をなくす効果は大きい。

問 住民への周知方法は。

環境課長 ホームページなどで周知したい。

きっちりと設置を

今回の条例で規制を設ける中で、きっちりと設置してほしい。

佐野
ふじい 鋭郎さん



道の駅くしがきの里 一元指定管理者と和解成立 〔権利の放棄〕

内容

株式会社セイコーグループは、くしがきの里の指定管理を受けていたが、指定管理の最終年度の令和2年に入ると、同社は町と年度協定を締結せず納付金を納付しなかった。町は交渉を行ってきたが、使用差止めなど法的な手続きを取らなかった。令和4年に、町は顧問弁護士を通じ債権回収を実施。令和5年12月に、納付金478万円のうち120万円の回収で和解が成立。債権放棄358万円の議案が上程された。



業者が変わり経営が安定したくしがきの里

知らなかった

こんなことになっていたとは知らなかったが、今はがんばってくれている。

前四郷第一自治区長

福本 宗治さん



問 この事件を振り返り今後の教訓とすべき点は、産業観光課長 今後協定書には罰則も含めて規定するようにしたい。

町長 指定管理の協定は、各課で作成しているの内で内容には違いがあり、協定違反の際の規定も不十分だった。指定管理は企画公室が協定内容を一元管理するよう改めた。この中で改善を図る。

農地転用でミス 町が損害を賠償

〔損害賠償の和解及び損害賠償の額を定める〕
〔町長等の給与の減額に関する条例制定〕

内容

住宅建築のための農地転用手続きを町職員が怠ったことで、農振地域における整備計画変更が遅れが生じ、4カ月間着工が遅れた。その結果、資材高騰によって生じた損害について、申請者との間で協議が終了し、議会に62万8571円の損害賠償額に関する議案が上程された。町は担当職員を懲戒処分するとともに、町長・副町長の令和6年4月分の給料を10%減額した。



イメージ

観光コンテンツ手痛い失敗 102万円のキャンセル料 〔一般会計補正予算〕

内容

70万円で組まれていた観光コンテンツ造成事業などで67万6000円の予算を減額する。「一般社団法人夢洲新産業都市創造機構」(以下「夢洲機構」という。)との契約が結ばれず、予定していた日時に事業を実施できなかった。そのため、ヘリコプターの予約やホテルの宿泊を内容とする旅行会社へのキャンセル料で102万4000円の経費が発生した。議会日より99号の8ページでは「かつらぎ町を世界にPRへ」という記事でこの事業を紹介したが、事業そのものが頓挫する結果となった。

町は顧問弁護士と協議し、夢洲機構と裁判を行うかどうか判断する。町側の責任も明らかにする。



予約をキャンセルしたヘリコプター (イメージ)

インフルエンサーの活用を

インフルエンサーの人を活用した方が、効果が大きいと思います。

花園梁瀬
ひご だいすけ
肥後 大介さん



1月・2月 会議

1月会議では、職員給与等や会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正、各会計補正予算等を審議し、全員賛成で可決した。
2月会議では、一般会計補正予算を審議し、全員賛成で可決した。

1月会議 (1/9~12)	
補正予算	7件
条例	2件
陳情	1件
2月会議 (2/7)	
補正予算	1件

1年間の 会期決定

令和6年第1回定例会の会期は、1月9日(土)12月26日の353日間となった。また、定例会における会議日程は下表のとおり決定した。



令和6年第1回定例会の会議日程表

内容	会議名		
	6月会議	9月会議	12月会議
第1日目 提出議案説明など	5月30日	8月29日	11月28日
第2日目 一般質問	6月11日	9月10日	12月10日
第3日目 一般質問【予備日】	6月12日	9月11日	12月11日
第4日目 議案質疑～採決、委員長報告	6月18日	9月18日	12月17日
第5日目 【予備日】	6月19日	9月19日	12月26日

※3月会議は次のとおり開催した。

- ・提出議案説明など ……2月27日
- ・議案質疑～採決 ……3月4日
- ・一般質問 ……3月6日、7日
- ・新年度当初予算質疑 ……3月13日、15日
- ・新年度当初予算討論～採決 ……3月22日

物価高騰対策に給付金 〔一般会計補正予算〕

内容

物価高騰対策として、令和5年度の住民税で均等割のみが課税された47世帯に対し、1世帯当たり10万円の給付を行う事業。主な財源は国の交付金。予算額は4920万9000円。



庁舎建設

3年後には建設が始まる？

昨年10月に町長の諮問機関である庁舎建設検討委員会は、現在の庁舎がある場所に新庁舎を建設することを決定し町長に報告した。

町は2月に「新庁舎建設基本構想」を策定し、本庁舎と保健福祉センター、防災センター、教育委員会、水道事業所の職員を一つにまとめ庁舎を建てる方針を議会に示した。事業手法はPPPやPFI方式を採用する。

町長は「必要であれば用地の購入も行う。新庁舎建設はまちづくりの手段であり、敷地内に民間企業の誘致を行い、にぎわいを創出することが目的になる」と説明した。これらは、町長による口頭の説明が大半を占めた。

令和6年度予算には、庁舎整備支援委託料1982

万円の予算が事業者公募の準備を行うもの。令和6年度は、サウンディング調査(対話型市場調査)などを準備する。

町は提案のあった企業の中から優れた案を採用し、その企業に優先交渉権を与え庁舎建設に向かう。建設費用は、企業からの提案の中で明らかになる。

現在の庁舎建設基金は4億2000万円。建設資金の不足は民間の資金を活用する予定。民間会社が資金を回収する方法として、庁舎の維持管理業務を請け負い、町はこの会社に毎月建設費を分割で支払う方法などが考えられる。

3月会議では、2年分の庁舎整備支援委託料の債務負担は組まれなかった。



万2000円と庁舎用地購入費2000万円が計上された。支援委託は伴走型の委託契約で、町と一緒にな

議員の中に不安 委員会での協議

庁舎建設調査検討特別委員会は、所管事務調査を行い、2年に及ぶ庁舎整備支援委託料の債務負担行為を承認するかどうかも含め意見交換した。その中で出された意見は次のとおり。
「特別委員会への庁舎建設に係る目的やスケジュール等の説明が遅く不十分」
「他の自治体では、基本構想策定後、時間をかけて実施計画を協議して作成しているのに、本町は早急に進めようとしている」
「民間委託で信頼できる業者の応募があるかどうか不安」
「リスクを考えると業者委託は一括発注ではなく1年ごとに分割すべき」
「官民連携を行うならば、



和泉市視察風景

地元業者の参画による地域振興が必要」
「住民に十分な説明がなされていない」
議員の中の不安が大きく、債務負担行為については「判断できない」となった。予算に対し本会議では、庁舎建設に関わって反対討論も行われた。

町民の声さまざま

町民のための新庁舎を

民間委託へのリスクを懸念します。地元業者参画による地域振興を。
(四郷 60代女性)

住民に対して説明は

住民に対して十分説明があったのでしょうか?私は聞いていません。
(丁ノ町 20代女性)

納得のできるかたちで

住民に詳しく説明して頂き、不安を取り除いて進めてほしいです。
(笠田東 50代女性)

分かりやすい新庁舎を

計画のない庁舎建設をなぜ急ぐのか。庁舎建設予定地売却はなぜ?
(丁ノ町 60代男性)

早く進めて

町の重要な機能と職員の生命を守るため早急に進めてください。
(東茨田 40代男性)

立派よりも耐久耐震性

立派よりも耐久耐震性。住民が足を運びたくなる仕組みや機能の検討を。
(三谷 40代男性)

町民無視の行政の施策

庁舎建設は住民に何の話合いもなく進めるってどういうことか!!
(笠田東 40代男性)

建設できる?

何度も候補地変更にもダゲを感じています。本当に建設できますか?
(妙寺 30代女性)



保健福祉センター



庁舎内のクラック

町民のおもいを届ける60分

一般質問は町政に関する提案や質問を行うもので、持ち時間は1人60分。記事は、質問者が作成したものである。



常に対等であり、尊重し合うべき
表具 弘…………… 21



迫りくる自然災害にどう備えるか
大山 希世…………… 22



町が求める職員像を募集要項に
滝ノ上万記…………… 23



地域猫活動への支援を
東芝 弘明…………… 24



旧花園温泉を改修し避難所に
浦中 隆男…………… 25



健康推進の取り組みについて
山下 慎二…………… 26



全国的な動向
公共施設敷地内禁煙を
松岡 宏行…………… 27



各ページ議員名の下
二次元コードを読み取ると、
ユーチューブで質問映像を
見ることができます。



常に対等であり、 尊重し合うべき

【教育長】 豊かな関係を築く支援を行う



表具 弘 議員



問 かつらぎ町には、外国にルーツを持つ人が多数住んでいるが、外国人のコミュニティが無い。子どもや大人だけでなく、かつらぎ町に住む誰もが利用できる語学学校を提案する。第二言語を習得する機会を全ての町民に、その理想的な場所が公民館である。かつらぎ町の英語教育が目指すところ、それを測るモノサシは。

教育総務課長 他者との関わりを考慮しながら情報を整理し、考えを形成する能力を育むこと。単元ごとに設定された学習到達目標のCAN・DOリストに

よって明確に示されている。

問 かつらぎ町に住む誰もが利用できる語学学校を。

生涯学習課長 令和6年度公民館事業として、町内在住の外国人向けの講座を計画している。併せて、地域の住民が多様な言語を学ぶ機会を提供する場へと発展することを目指したい。

問 今回の提案に関しては。

教育長 外国人も地域の一員として共に認め合い、互いに力を合わせながら、社会を発展させていく多文化共生社会の実現が求められている。住みやすいまちづくりには、地域の多様性を受け入れ、お互いを尊重し合うことである。

こども食堂を

全ての小学校区へ

「住民福祉課長」

重要性を認識してもらおう

問 かつらぎ町初のこども食堂は、2023年4月から始まり12月時点で13回開催、延べ67人が利用。妙寺小学校区だけでなく、笠田・渋田・大谷の小学校区の子どもも妙寺公民館に集まり一緒に食事をしている。こども食堂を継続するために必要な要素は。

住民福祉課長 こども食堂の存在や活動の重要性を認識してもらうことが必要である。

問 社会福祉から見たこども食堂・地域食

堂が本当に必要か。

住民福祉課長 子どもたちが安心して成長できる環境を整えるには、地域の多様な人とのつながりを持つことが必要である。地域に開かれたコミュニティの場であるこども食堂・地

域食堂の役割は重要である。

問 妙寺のこども食堂の拠点をなぜ公民館にしたのか。

生涯学習課長 妙寺公民館は、地域コミュニティの核としての役割を担っており、地域住民の誰もが気軽に集える施設である。担当課として発足当時から携わっており、公民館との連携事業が継続して実施できるよう、支援に努めたいと考えている。



妙寺のこども食堂風景

迫りくる自然災害に どう備えるか

【町長】防災士の育成と養成は重要



大山 希世 議員



問 災害において、地域の自助・共助力を高めるために防災士の活躍は不可欠。本町での防災士の現状は。

危機管理課長 防災士の年齢構成は30代、50代が22人、60代が18人、70代以上は20人、計60人の防災士が認証登録。地域の避難訓練でアドバイザーとして活動協力している。

問 地域での避難訓練の推進・活性化につながるよう、防災士の資格を取得するために、啓発や補助金などを検討しては。

危機管理課長 防災士は地域防災力の要。地

域防災リーダー育成に取り組み自主防災組織への補助を検討したい。

問 本町には地震学的脅威が存在。防災意識をさらに浸透させるために、地域の公民館に防災グッズを1セット見本配置できないか。安価で買える物も多く実際に家で使うことで防災意識につながるのでは。

危機管理課長 公民館に防災グッズの展示を行うことは有益。配置方法は教育委員会や地域公民館と協議を進めたい。

問 全国的に水道本管は老朽化している。本町の布設替え状況は。また、今後、耐久性のある耐震型資材を採用できるか。

上下水道課長 平成元年から布設替えを実施。上水道の総延長は129kmあり、令和4年度末で

23km、全体の18%の管路が更新完了。また、震度7への耐震性と100年以上の耐久性を持つGENEXやNSの耐震型ダクタイル鉄管がある。既に国道県道の主要道路の新設および布設替え時に採用。今後も採用していく予定。

問 本町は南北が山に囲まれている地形。主要道路が寸断された場合、山間地域はたちまち孤立集落になる。正確な情報をいち早く把握するため、ドローンを活用できないか。画像を地図上にマッピングすれば、次の一手を迅速に打つことができる。また、ドローン関係団体やクライシスマッピング研究機関と協力連携を検討しては。

参考（総務・厚生担当） 民間企業や研究機関との連携も重要で積極的な協力体制構築が必要。大型ドローンを所有し

Temporary Toilets map



クライシスマッピングにより、リアルタイムに更新された仮設トイレの場所
(平成30年西日本豪雨災害時)

ている民間企業との災害時協定も調査研究していく。

問 町長の考えは。

町長 発災直後に職員が出動できる状況かどうか分からない。そんな時、頼りになるのが防災士。日頃から自主防災組織における防災士育成・養成は重要で

あり、取り組みを進めていく必要がある。

※クライシスマッピングとは
被災地の状況が撮影された写真を使い最新の被災状況を反映した地図のこと。

町が求める職員像を 募集要項に

【総務課長】 前向きに検討したい



滝ノ上万記 議員

問 令和6年4月採用の職員募集状況について、各職種の定員数と応募者数、受験者数は。

総務課長 職員募集は、令和5年9月17日と10月15日に実施した。10月は、障害者を対象とした募集であった。内容は次のとおり。9月17日の一般行政職の事務職Ⅰには、採用予定人員が1人、申込者数が3人、受験者数が3人。9月17日の一般行政職事務職のⅡは、採用予定人員1人、申込者数5人、受験者数5人。同じく9月17日一般行政職の土木職は、採用予定人員1人、申

込者数1人、受験者数1人。10月15日に実施した障害者を対象とした採用試験は、一般行政職事務職という区分一つで、採用予定人員が1人、申込者数が6人、受験者数が6人だった。

問 行政職の事務職Ⅰ・Ⅱは応募者数と採用人数を割れば3倍・5倍と、去年よりもごく増えている。一方、土木職は採用予定人員1人に対して、申込者数、受験者数ともに1人だった。

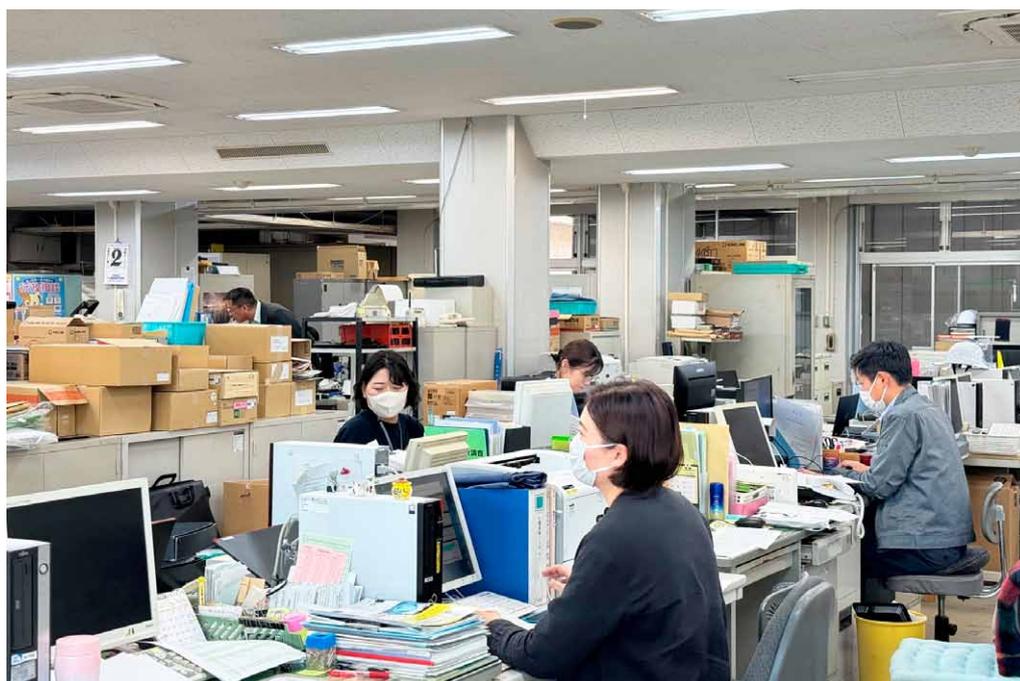
やはり専門職は応募者数が少ないと思う。今回の募集において、一度の募集で定員が埋まったのか埋まらなかったのか。また、結局町が予定した採用人数に対して受験者数が何人で、合格者数は何人だったのか。定員が埋まったのか、追加募集の実施要領はどのような状況であったのか。

総務課長 初回の募集で当初の採用募集人員、土木職以外は達成をした。しかし合格発表後、職員の退職申し出とか男性の育児休暇の取得、また病気休暇がある、実働の職員数の減少が発生したため、一般行政職の事務職と土木職について、追加募集を1回実施した。追加募集の試験は令和6年1月14日に実施した。

問 本町でも湯浅町のように①経営感覚を持ち、住民の期待に応える職員、②コスト意識を持ち、効率・効果的な行政運営を行うことができる職員、③住民の視点に立つて考え、的確にニーズを把握し行動できる職員、

というような記載を募集要項に加えるべきではないか。
総務課長 どのような人材を求めるか的確にするのは大切なので、前向きに検討したい。

その他 学校施設の防犯対策について質問した。



高度なスキルが求められる町職員。努力にエールを送りたい。

地域猫活動への支援を

【副町長】 ふるさと納税に項目を加えたい



東芝 弘明 議員



問 野良猫の苦情と実態は。

環境課長 猫のふん尿被害や餌やりの苦情が多い。出産によって1匹から1年で20匹に増える可能性がある。野良猫は3年から5年ほどしか生きられない。

問 猫も犬も法が定められた愛護動物。殺したり傷つけるとどうなるのか。

環境課長 殺したり傷つけると5年以下の懲役または50万円以下の罰金。虐待や遺棄は1年以下の懲役または100万円以下の罰金。

問 地域猫活動とは。

環境課長 野良猫を捕獲し、不妊去勢手術を施し、元いた場所へ帰す活動。不妊手術を行い耳をV字にカットした猫は、さくらねこと呼ばれている。

問 さくらねこ無料不妊手術チケットの利用実績は。

環境課長 本町は、公益財団法人どうぶつ基金による、さくらねこ無料不妊手術事業を活用している。昨年9月から今年の2月末現在で66匹。

問 支援の充実を。

環境課長 捕獲器が必要。ボランティアの活動内容を把握したい。譲渡会を検討し、学習会は開催できれば



さくらねこへの餌やりの様子

と考える。

問 職員体制の確立を。ふるさと納税に地域猫活動を支援する項目を。

副町長 体制は臨機応変に対応したい。財源としている例がある。ふるさと納税に地域猫活動の項目を加えたい。

パートナーシップ宣言、導入へ

【町長】 家族同様に扱うことが原則

問 SOGIとは何か。

住民福祉課長 性的指向・セクシャルオリエンテーション、性自認・ジェンダーアイデンティティの頭文字をとったもの。全ての人が多様な性の当事者であることに焦点を当てている。

住民意識の醸成につながる。

問 制度の要綱を作るために準備してほしい。

参事（総務・厚生担当） パートナーシップ制度導入に向け研究し、周知方法、導入に伴う行政の文書等々も検討したい。

問 全ての人が多様な性の当事者。この中にLGBTQの人々もいる。LGBTQの人は、日本人の中に8.9%存在するという調査がある。パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入を求めろ。

住民福祉課長 パートナーシップ制度は、ジエンダー平等を実現する一つの手段となり、

問 宣誓世帯に対する補助や助成金に対し、普通の世帯と同じように扱う検討を。

町長 法律があるのでできないことは除き、宣誓者に対し、家族同様に扱うことが原則。対象事業の洗い出しを含め検討する。採用した役場職員にも同様の扱いができるよう検討する。

旧花園温泉を改修し 避難所に

【町長】 花園支所の検証と含めて検討する



浦中 隆男 議員



旧花園温泉

問 南海トラフ地震や中央構造線などの大規模地震が発生すれば、花園に通じる主要道路は土砂崩れや岩盤の崩落により、広範囲にわたって通行ができなくなる。復旧が遅れば、長期間の避難生活が想定される。避難所をどう確保するのか。

問 旧花園温泉を指定避難所として活用できないか。

花園地域振興課長 役場職員が開設する緊急避難所は花園生活改善センター。必要に応じ開設する一時避難所は、花園保健福祉館など7カ所、計8カ所が設置されている。
参事（建設・産業担当） 地震に対して使用できるのは、はなぞの温泉「花圃の里」、旧花園中学校、久木コミュニティセンターの3カ所となるので、追加の避難施設の検討を進めている。

問 車いすを利用する人のために、2台分の駐車スペースがあるが、表示があいまいで、利用者から再々苦

を、厨房内に設置していることが根本的な臭いの原因。トイレは浄化槽からの臭気の逆流が原因である。

問 レストラン棟にある厨房の排水溝からの臭い対策は。また、トイレ床の排水口からの臭い対策は。

町長 かなりの設備の変更が必要である。花園支所の庁舎が近隣の住民が逃げる場所として

問 施設の不具合は、どの時点で改修するか決めておく必要があるのでは。

町長 大きな不備、工事が発生する際は、どのような形で工事に着手するか、ある一定取り決めなければならぬ。

町長 駐車場の表示は、令和6年度早急に対応する。グリストラップを含めた排水、トイレの浄化槽の問題についても、できるだけ令和6年度中で対応したい。

てふさわしいか、具体的な検証がされていないので抜本的に見直ししていく。旧花園温泉も

問 施設や備品など何回も修理をすれば負担も多くなる。空調設備と冷蔵庫・冷凍庫も年月の経過とともに劣化し、故障すると商品を廃棄処分することになる。

町長 経営・運営の観点から一刻も早い対応が求められる。大規模修繕も、年度終了後の納付金での相殺を前提に、指定管理者が立て替えて修繕することは可能である。包括協定の中に入れておく必要がある。

問 施設や備品など何回も修理をすれば負担も多くなる。空調設備と冷蔵庫・冷凍庫も年月の経過とともに劣化し、故障すると商品を廃棄処分することになる。

含め検討する必要がある。

道の駅「くしがきの里」の対応は

【町長】

早い対応が求められる

健康推進の 取り組みについて

[町長] 原点に立ち返る必要がある



山下 慎二 議員



問 健康寿命日本一への取り組みと、県内での本町の位置は。

健康推進課長 関係機関と連携しながら、健康に関するさまざまな事業を展開してきた。自治区にも協力してもらい、地域で健康講座や検診の受診率向上や、健康セミナーなども開催した。本町の健康寿命は、令和2年度、男性は10位、女性は13位となっており、男女ともに健康寿命が延伸している。

問 町民が自分のことを現状把握することが重要である。体力測定などを行い町民の

体力、生活習慣の聞き取りを行い、データ化することにより、的確な指導を行うことができると思うが、公民館等へ出張をする取り組みが必要では。

生涯学習課長 令和6年度からは健康推進課が行っているフレイルチェックと併せ、高齢者を対象とした体力・運動能力調査を、山間部の公民館で実施をしていきたい。民間の協力についても今後検討していきたい。



問 町としてどういう方向性で進めていくのか。

町長 本町も従前は、みんなで一緒になって運動していくような機会があったが、時代の流れとともに衰退してきた。今では個人の趣味・趣向によって運動することしかないので、これらをどのようにして広げていくかということは、いま一度原点に立ち返る必要がある。

用水路

転落防止対策の強化

[建設課長]

計画的に対策を実施したい

問 転落事故があった場合、町ほどの程度、担当課と情報交換・情報共有をしているのか。

建設課長 交通安全プログラム制度を通して、通学路沿いの危険箇所の情報共有を行っている。また、交通安全プログラム以外でも、死亡事故や大きな事故等の情報を共有している。

問 危険な用水路に対し、反射灯や水路専用の反射式誘導金具の設置をお願いしたい。

建設課長 夜間に道路と水路の境界がわかりにくく、町道に隣接した危険箇所については、反射灯、区画線など、現場に合わせた対策の

検討を行い、計画的に対策を実施したい。

問 関係各所全てが集う、用水路等転落事故防止対策検討会などの設置はどうか。

参事(建設・産業担当) 通学路安全推進会議でも高齢者や障害者団体との関係があり、定期的な協議を行っているが、庁内各課その他警察や消防など、関係機関との連携を密にしながら、転落危険箇所の把握・対策に努めたい。



全国的な動向 公共施設敷地内禁煙を

[町長] 喫煙者と禁煙者のニーズを満たす



松岡 宏行 議員



問 健康増進法改正による対応は。

総務課長 公共施設敷地内禁煙だが、例外として特定屋外喫煙場所が認められているので設置している。

問

多治見市は望まな
いたばこの被害か
ら市民を守る条例を制
定し、市川市は指針を
まとめて公共施設敷地
内禁煙に取り組んでい
る。全国的に市町村だ
けでなく民間も取り組
んでいる状況をどのよ
うに捉えているか。
副町長 健康増進法に
基づき公共施設敷地内
禁煙に取り組むべき。
喫煙者、非喫煙者を尊

重して特定屋外喫煙場
所を設置することも必
要。

問 令和2年厚労省調
査で、行政機関の
公共施設敷地内全面禁
煙が66・1%。禁煙、
分煙を検討する時、敷
地内禁煙に取り組み傾
向と報告がある。住民
の健康を考え、民間企
業の模範となるよう公
共施設敷地内を禁煙に
しては。

町長 喫煙のリスクは
認識している。さまざ
まな人が利用する公共

施設は、法的に喫煙が
認められている以上、
喫煙者と禁煙者のニー
ズを満たすことが大事。

問 令和6年度予算の
庁舎喫煙場所設置
工事20万円は、全国の
公共施設敷地内禁煙が
66%と大きく進む中、
正反対の取り組みでは。

町長 国で決まってい
るルールを基に喫煙者
禁煙者のニーズを満た
すことが現段階で必要
な政策。



鳥取県江府町、埼玉県幸手市の
公共施設敷地内禁煙のポスター

消防団員の条件整備を

[町長]

処遇改善は抜本的に見直す

問 アンケートで「消
防団員報酬が個人
口座に振り込まれたが
分団に渡した。報酬は
個人のものにすべき」と
意見があった。消防
団員報酬と運営は。

危機管理課長 令和3
年消防庁通知により、
団員報酬と団の運営費
の区別が求められ、報
酬は2万5000円か
ら3万6500円に、
費用弁償や補助金も区
別された。令和4年度
から報酬は個人口座に
振り込まれている。

で対応するのは精査す
べき。今後処遇改善は
抜本的に見直す。

問 消防団員が消防活
動のため自家用車
で移動中の事故対応は。
危機管理課長 対人対
物は町が賠償責任を、
団員のけがは公務災害
補償制度。団員の車両
は最大10万円の見舞金
支給。

問 群馬県藤岡市は消
防団員の処遇改善
のため出勤報酬を新設
した。アンケートの声
や藤岡市を踏まえて、
消防団員の処遇改善や
運営費の増額を。

町長 運営費を補助金

問 10万円の見舞金で
は不備があり、消
防団員が心配なく活動
できないのでは。
参考 (総務・厚生担当)

現在の制度では難しい
ので、今後前向きに改
善したい。

熊本県益城町の

復興状況を視察

議会業務継続計画（BCP）の内容審議、校正作業を行う。今後は、町当局とのすり合わせ等の協議を経て計画を完成させる。

1月22日～23日に熊本県益城町へ視察研修。被災後の議会活動および議員個々の行動について、生の声を聞かせてもらった。今後の議員活動に生かしたい。



横ずれが2mにわたって発生した田んぼ(益城町)

研修に行った議員の声

- 被災直後、議員は住民の一人として住民と共に活動することの必要性と重要性を確認することができた。
- 障害者、高齢者、乳幼児の避難方法は、日頃からの訓練が必要。
- 専門的なボランティア集団と協定（協力要請）を結んでおく必要がある。

被災後、議員はまず地域に密着し行政と住民のパイプ役となる行動が求められている。

委員長
藤本 憲一



庁舎建設でまちづくりを

2月13日に、民間活用による基本構想と令和11年までの計画案が提案された。庁舎は花園支所を除いて集約する方向。庁舎整備支援業務委託は6業務あり、リスクを踏まえると、一括でなく分散も検討すべきという意見もあった。

3月12日町長が出席して「民間活用で、にぎわいのあるまちづくりの手段として庁舎建設を位置付けたい。業務委託を分割すれば1100万円の増と業務が延びる。住民には行政説明会で説明したい」と説明があった。委員会は町長の考えや説明が必要のため、今後出席するよう申し入れた。

今後は、御坊市新庁舎の視察、民間活用の研修等を予定している。



和泉市新庁舎を視察

15年間検討を重ね、分散、借地解消等に取り組み、現地で建て替えた。

今後のまちづくりで、庁舎建設が大きな役割を果たすよう取り組みたい。

委員長
松岡 宏行



和泉市であいさつをする松岡委員長

厚生文教常任委員会

令和6年度の 予算を学ぶ

3月1日、令和6年度予算の勉強会を開催した。担当課から新規・拡充事業を中心に説明を受けた後に、各委員から深い内容の質疑が行われた。

陳情は不採択

1月会議で委員会に付託された『年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情』は、「実態がわからない」「国に任せるべき」などの意見が出され、全員反対で不採択となった。（本会議でも全員反対で不採択）

令和6年度の予算、陳情についても深い質疑および審議が行われ、今後も質の高さを求めています。

委員長
大原 清明



広報広聴特別委員会

青少年育成協議会と懇談会開催



議会モニターとの懇談の様子

1月11日に大谷地区、3月21日に見好地区に出向き青少年育成協議会の人々と懇談した。令和6年度議会モニター公募4人の選考を行った。令和5年度議会モニター19人と2回に分けて懇談した。

議会運営委員会

大きな山を 登って下りた感じ

基本条例は条文の1条ごとに議論して作業が終わるところまで進んだ。次は会議規則や通年議会の要綱の見直しへ。吟味のの一つ一つが議員間協議そのもの。基本条例の見直しが終わったので大きな山を登って下りた感じがする。

委員会の議論を全議員のものに。この点でも汗をかきたい。

委員長
東芝 弘明



題字は かけはし に決定!!

101号から紙面がフルカラーになりました。以前、紙面が大きく変化するとき題字を変えようという申し合わせをしていました。題字は「かけはし」となります。議会だよりを住民と議会との「架け橋」に。全議員でこの思いを込めました。ぜひ手に取ってご覧ください。



さらに青少年育成協議会に出向き、若い人や子育てをしている人々と懇談を行います。

委員長
中谷 雅美



町民と議会の提案が

生きる計画に

第5次基本構想の期間は、令和6年度から令和17年度までの12年間。基本計画は、前期・中期・後期に分かれており、今回具体化したのは、令和6年度から9年度までの4年間。

この構想は、町民憲章を基本理念に「みんなが住みやすく笑顔と活気あふれる かつらぎ町」という将来像を打ち出した。令和17年度末の人口目標は

1万3000人。これは人口減少に歯止めをかけようというものである。

委員会は、1月に提言書を町長に提出した。全員賛成で可決した基本構想と基本計画には、

町の審議会の意見や議会の意見が数多く反映された。人口減少が進み将来が見通せない中、まちづくりの努力が求められ、試

されることになる。

質疑の後、議員間協議を行った。議案に対して議員間で意見交換したのは初めて。

委員長 東芝 弘明



議会だより編集特別委員会

全国コンクール

2度目の入選

議会だより97号は、第38回町村議会広報全国コンクールで優良賞(第8位)となった。入選は今回で2回目。住民の声を反映させる紙面、分かりやすい編集が評価された。



編集委員と事務局の努力が実った。

表紙写真紹介

紙面リニューアル後、初めての表紙は町の花であるアジサイ。西浦康祐さん(滝)が丹生酒殿神社で撮影した1枚。



おわびと訂正

議会だより100号中6頁に誤りがありました。おわびして訂正いたします。

(誤) 実質交際比率 → (正) 実質公債費比率

新堀行雄議員が逝去



新堀行雄議員が去る2月7日に逝去されました。18年間議員を務められ、5期目の途中での訃報となりました。議長や各委員長などを歴任され、十分な準備をした上での確かな質疑を行う議員でした。ご冥福をお祈りします。

かつらぎ町議会議長 溝北 好一

令和5年度

議会モニターの声

monitor's voice

町民の声を議会運営に反映するため、議会モニター制度を実施している。提出された感想等レポートの一部を原文のまま抜粋し掲載する。

本会議

質問の内容、及びそれに対する答弁ともよく調査・精査されていて、理解しやすく、説得力のあるものでした。

特に病児保育の必要性については、現在の社会情勢から喫緊の課題であると思いました。

また自治区・町内会の問題に関しても、解決しなければならない事項です。

水道管破損に関して、設置後耐用年数が過ぎていることから、取替えなどの大幅投資が必要であることも審議して欲しいと思います。

ファミリーサポート事業、非常に重要な案件で実現できれば素晴らしいと思います。ただこの不景気の中、提供できる側がそんなにいるのかという感じはします。

(70代男性)

観光コンテンツ造成事業が中止になった件は、残念でした。ただ、経過を聞いて思ったのですが、一般の企業であれば新しい事業を検討する際は、反対意見を尊重して慎重に計画を練ります。

ICT支援員配置については、よく内容を精査され、また紀の川市まで出向かれて資料を作成された点、大変感心いたしました。

(70代男性)

高齢者男性の社会参加や、部活動の指導者など、地域が必要とする人材が過疎化や長年続く不景気の影響で集まりにくくなっています。魅力ある町づくりを通じて人口の流出を防ぎ、特に若年層の町内定着を目指したいと思います。

(70代男性)



議会だより編集特別委員会



要点をまとめているので、読者も理解しやすい。動画を見れない環境、苦手な人もいますので議会だよりの冊子は今後も必要。

(40代男性)

庁舎建設調査検討特別委員会

傍聴に行けなかった際の資料を、自宅まで届けて下さいます。いつも感謝しております。

(60代男性)

映像配信

動画では、議会の雰囲気がよく伝わり、会場で傍聴しなくても興味がある審議に皆さんが自由に視聴できるのが良い。映像に議題の文字が大きく表示されているのは何を議論しているかよくわかる。

(40代男性)



かつらぎ町 がんばる人 紹介

さかい よしあき
酒井 義昭さん

約13年前に大阪から移住し、自身の散歩コースのごみ拾いや道路の除草作業などの清掃活動を長年続けている大藪在住の酒井義昭さんを紹介します。酒井さんは令和5年度議会モニターでもあります。

町をきれいに!!
そして自身もキラリと輝いて



Q かつらぎ町へ移住した経緯は。

A 娘から隣の家が空いたとの連絡を受け、10年先を考えたら近くに身内がいる方が良くと考え、妻と移住しました。

Q 清掃活動を始めたきっかけは。

A ここへ引っ越しをしてから、毎朝の散歩が習慣となりました。その散歩コースでゴミがよく目につき、どうせなら散歩中にごみを拾うようにすればと始めたのがきっかけです。また、2〜3年前から雨の日以外は毎朝5時30分から約2時間除草作業をするようになりました。私は夢を持つことが好き、夢があるから働くことができる。人生80歳から楽しくなるのだと思っています。

Q この活動を継続できる原動力は。

A 続けられる理由は、ただただ自分が住んでいる町をきれいにしたいからです。そして、その成果が

目に見えて分かるからです。町をきれいにする活動の連鎖反応が起こってほしいと思っています。

Q 本町の印象を聞かせてください。

A 以前、岸和田市、堺市、大阪市に住んでいましたが、こんな自然や景色の素晴らしい所は他にありません。朝夕の紀の川周辺の景色などは最高なんですよ。引っ越してきた当時は不便さも感じていましたが、府県間トンネルが開通し、交通量は間違いなく増えています。まだまだ可能



性のある、伸びしろのある町だと思っています。これからも夢を持って頑張ってもらいたいです。

Q 議会モニターに参加してみようでしたか。

A 私は、生活には緊張と緩和が必要だと思っており、清掃活動が「緊張」で、モニター活動が「緊張」でした。だから、議会傍聴にはいつもスーツを着て行きました。議員も事前によく調べないと質問できないことが分かり、真剣に取り組まれていた姿を見ることができました。

